

# Lion

IWATE

2015.10

- ◆ GMT・GLT・FWT 会員に向けてのメッセージ
- ◆ ガバナー公式訪問報告 (3R1Z)
- ◆ 貴クラブ自慢のアクティビティ (盛岡南LC・東山LC)
- ◆ 安代LC 35周年記念式典報告
- ◆ 釜石LC CN50周年記念式典報告・  
釜石LEO CN10周年記念大会
- ◆ 夏季YCE来日生ホストファミリー報告
- ◆ LCIF献金について
- ◆ 9月のアクティビティ 他





## GMT会員に向けてのメッセージ 会員10%純増を必達しよう!!

地区名誉顧問・GMT地区コーディネーター L 米谷 春夫 (陸前高田LC)

### 332複合地区(東北) 最多会員奪還!!

前期は全世界のライオンズクラブが会員増強に取り組み、17,791人の純増となった模様です。日本はその42%にあたる7,517人の会員を増やしましたが、わが332-B地区はどうだったでしょうか?

私たちは20%増強を必達目標として、吉田昭夫前ガバナーの必死の檄に応えようと頑張りましたが最終的には8%、742人の純増で終わったことは私自身不本意な結果でした。

但し、せめてもの清涼剤は全国の10%を占める純増数となり、332複合地区(東北)ではD地区(福島)を3人上回る最多会員数の2,415人を実現したことです。この東北最多会員数は3年ぶりの奪還であり、関係者の皆様のご奮闘の賜物と感謝しております。

### 会員を 大幅増強するには?

まずは既存会員の皆さんが家族会員を2~3人は入会させてほしいのです。一世帯4人まで認められており、全世界中のクラブが当たり前のように家族を入会させています。

例会出席よりも重要なのは奉仕活動への参加です。このアクティビティに家族を適宜参加させ、家族揃って奉仕活動を行うことの素晴らしさを広げていきましょう。

その上で、正会員の増加を考え、地域内の候補者をリストアップして強力にお誘いすることです。

福祉関係者や公務員リタイアの方々、更には好況の建設設備業者、女性経営者などが有力候補者として非常に有望ではないでしょうか。

又、賛助会員を増やすことも賢明であり、「高齢につき退会したい」というベテラン会員や地域の名士の方々に年間3万円程度を頂戴して賛助会員になって貰うことです。賛助会員は例会やアクティビティにも参加する義務はなく、あくまでも都合の良い時にだけ適宜参加する特典が与えられています。

### 環境の変化に 対応しましょう!!

私たちライオンズクラブの「We Serve」の崇高な精神は不滅であるものの、制度や会則などは環境の変化に適応していく必要があります。「昔は…だった」とノスタルジアに浸ることなく、今の時代環境にいかにして適応していくかが問われます。環境は今、グローバル化・女性進出・ファミリーの時代です。

### 結びに

私は常に明確な目標が必須と考えており、今期は現実的な目標として10%純増を必達として取り組んでいく所存であります。

また、私は日時さえ合えばどこにでも出かけます。会員拡大についての説明や助言を要望するゾーン・クラブは遠慮なくお申し出ください。出前授業大歓迎です。

GLT会員に向けてのメッセージ

## GLTより会員に向けてのメッセージ



GLT 地区コーディネーター・地区常任名誉顧問 L千葉 龍二郎 (水沢 LC)

山田国際会長は、我々 GLT コーディネーターの一人ひとりがライオンズムの献身とリーダーシップ育成への強い意志を新たにしつつ「命の尊厳と和」を促進するよう呼びかけておられます。つまりトップリーダーの方針を鮮明に打ち出しております。私は、前コーディネーター L 高橋晴彦が今年7月に急逝し、その後任として GLT コーディネーターの仕事に継続する事となりました。突然の事でもありましたが、大変お世話になった L 高橋の残された仕事を引き受けることにしました。私がガバナー当時も、GMT・GLT の仕事は大変重要な仕事と思っておりました。「大変だ」との思いは、会員増強とリーダーの育成はライオンズクラブにおいて今一番に挙げられる問題であるからです。

特に会員増強は、国際会長の重要課題であり、国際会長を出している日本としては是非目標達成しなければなりません。また、リーダーの育成は会員増強とも重なり、共に行動する為に欠くことの出来ない重要性を持っております。私の身近にいる子供達を見ても、2人~3人が集まると、その中の一人がリーダーシップを発揮します。どこでも、どこにいてもリーダーがいるものです。そして、そのリーダーによって楽しい遊びや行動が進められて行くでしょう。

つまり大人から子供、家庭から社会と組織があれば必ずリーダーが生まれるのです。

先日(9月29日)、B地区GMT・GLT・FWTセミナーが開催されました。クラブ会長と担当L・120名が参加されました。

私は、コーディネーターに就任したばかりで、調査・研究もせず、ぶっつけ本番的にお話を致しました。セミナーに参加された方々には「質問、疑問」があったかと思いますが、是非クラブ内で GLT・GMT・FWT についてディスカッションして欲しいと願う次第です。私一人ではリーダーでは無いと思います。問題を解決し前進する事がリーダーの仕事だと思います。是非私にリーダーとしての仕事をさせて下さい。



▲ GMT・GLT・FWTセミナーの様子

# FWWT?

## (家族及び女性チーム)とは?

FWT 地区コーディネーター L 中村 さと美 (滝沢 LC)



前年度2015年2月に発足された、FWT(家族及び女性チーム)について、ご紹介させていただきます。

FWTは、2014~2017年(3年間)のパイロットプログラム(試行プログラム)として日本が属する、第5会則地域(東洋東南アジア地域)に導入された、新しいチームです。

去る9月29日(火)332-B地区GMT・GLT・FWTセミナーが開催されました。出席された皆様、最後まで真剣に、各セミナーを受講いただき感謝申し上げます。

さて、セミナーの中では、FWTの歩み、展開、すでに活動されている事業紹介からクラブ運営活性化のヒントなど、お話をさせていただきました。

10月6日(火)には、332複合地区 第1回FWTコーディネーター会議が仙台市で開催され、東北6県の地区リーダーと情報交換、勉強会をしてまいりました。

今、なぜ「家族及び女性チーム」が必要か

- ・ 女性はボランティア精神旺盛
- ・ 女性特有の思いやり
- ・ 子供、高齢者など奉仕対象のニーズが良くなる
- ・ 異なる視点、新しい視点 (配布資料より抜粋)

FWTは、GMT(グローバル会員増強チーム)、GLT(グローバル指導力チーム)、そして100周年記念事業へ向け、全てにおいて共通する役割が多くあります。女性らしい「ものの見方、感じ方」家族の「温かい優しさ」その思いをこめて、それぞれのチームと共に「支えて・支え合う」気持ちで取り組んでまいります。

今期は、各クラブの現状を把握することからスタートし、地区アクティビティスローガン「家族と共にアクティビティ」を基に、家族、女性会員が参加しやすい活動や、FWTの基礎づくりの年にしたいと思います。

筒井地区ガバナーから「退会防止も大切な会員拡大となる」というメッセージをいただきました。まず、正会員が元気で、楽しいクラブであること、新入会員をしっかりサポートすることが大切であるということをご自身の体験談と共に教えていただきました。

今後もセミナーや、ライオンいわて、332-B地区ホームページ(<http://www.lc332b.jp/>)を活用しながらご紹介してまいります。

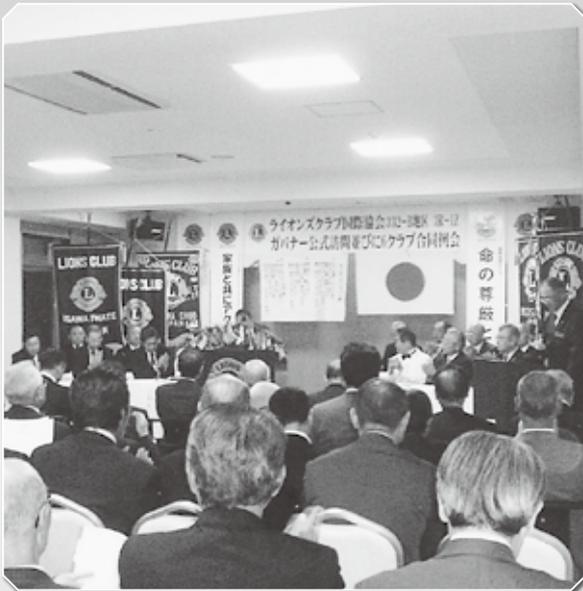
新たなチームFWT、皆様のご理解とご協力をどうぞ宜しくお願いいたします。

3R1Z

訪問日：10月8日(木)  
会場：焼石クアパーク「ひめかゆ」

## ガバナー公式訪問を終えて

水沢LC、江刺岩手LC、前沢LC、水沢中央LC、金ヶ崎LC、胆沢岩手LC  
3R1Z ZC L村上 謙(胆沢岩手LC)



台風23号の影響で突風の強い平成27年10月8日(木曜日)、332-B地区3R1Zのガバナー公式訪問並びに6クラブ合同例会が焼石クアパーク「ひめかゆ」に於いて開催されました。

筒井 學ガバナーはじめキャビネット役員を迎えて公式訪問に先立ちクラブ三役懇談会が行われ、今年度の主要テーマについて話し合われました。特に家族会員を含む会員増強の取り組みが強調されました。各クラブでの対応について、キャビネットとの意見交換がなされ、適切なお指導とお助言をいただき今後のクラブ運営に非常に参考になりました。

公式訪問では、総勢102名が一堂に会し、ガバナーの挨拶の中でガバナー就任を迎えた経緯、11月18日に山田国際会長が仙台に来るので多数の参加希望等を話されました。

公式訪問は、各クラブ会長をはじめ関係者のご協力を頂き、進行もスムーズに、しかも予定時間内に終了でき、誠に充実した合同例会であったと思います。

懇親会では和気あいあいとキャビネット役員と6クラブ会員の交流がなされ、大いに盛り上がりの中「また会う日まで」の曲に全員が合唱し、輪になった手と手がつまでも離れない光景が印象的

でした。最後まで皆様のご協力に感謝を申し上げます。

ガバナー公式訪問が一定の成果を収めた一日であったと自負しております。



★ 貴クラブ自慢のアクティビティ (盛岡南ライオンズクラブ)

# 「盛岡花火の祭典」翌日の会場の清掃活動

盛岡南ライオンズクラブ 会長 L 石塚和宏



盛岡南ライオンズクラブでは結成 30 周年を迎えた 2005 年から、「盛岡花火の祭典」の翌日に会場の清掃活動を行っています。これは、会員の職場や自宅が多くある盛岡南地区に何らかの継続アクティビティを行いたいとの意見からカタチになったものです。

県内外から約 5 万人が訪れるこの大イベントはごみの量も相当なもので、始めたころは相当な散らかりようだった様子ですが、最近では来場者の皆さんのマナーが上がってきたため、所定のごみ置き場にキチンと捨てられるようになりました。ただし分別まではできていないため、分別してまとめるところまでを行っています。また、地域の子供さん達にも参加してもらっており青少年の健全育成にも繋

がっているのではないかと思います。

次の年も沢山の人々を感動させる花火の祭典が行われるようにと願いつつ、清掃をさせていただくことで自分たちや子供たちの気持ちも磨かれていると感じております。



▲10年前の活動の様子

## ★ 貴クラブ自慢のアクティビティ (東山ライオンズクラブ)

# 復興支援チャリティーコンサート

東山ライオンズクラブ 会長 L 佐藤幸三

2014年10月24日 (金) 午後2:00～ 会場: 東山地域交流センター 多目的ホール



事の始まりは2年前、当クラブのL佐々木賢治がバナー率いるキャビネット役員(幹事 L 鈴木正敏、会計 L 高橋政智)の三役と、三陸復興活動を通して陸中宮古LCのZCだったL 西村弘美様との心温まる交流でした。西村様のお声かけで「復興支援チャリティーコンサート」を開催する運びとなりました。無償のような出演料でコンサートに協力して下さったのは陸中宮古LCの民謡・演歌歌手のL 小田代直子様と、著名な三味線奏者・高橋忠大様です。お二人は舞台を大いに盛り上げてくださり、観客およそ400名は大喜び。その内、老人施設の方々70名ほどを無料ご招待できショーを喜んでいただいたことは、私たちの大きな喜びとなりました。

おかげ様でチケットは完売。350名の観客席は満席、立ち見する方たちもいらっしゃったほど、盛況でした。チケットの売り上げは、経費を差し引いて10万を超え、「いわての学び希望基金」に全額寄附することができ、多くの関係者、地元地域の皆様のご協力を得て、私たちクラブ員一致団結し、素晴らしいアクティビティができました。



## 安代 LC 35 記念式典報告

# ひとつでも多くの奉仕活動を

安代ライオンズクラブ 会長 L大森力男



初秋の9月27日、安代ライオンズクラブ35周年記念式典を、新安比温泉静流閣で開催しました。

式典には、田村正彦八幡平市長をはじめ、来賓各位並びに332-B地区ガバナー筒井學、キャビネット役員及びスポンサークラブ、1Rブラザークラブの皆様多数の参加をいただき約140名の出席のもと、盛大に実施することができました。

顧みますと当クラブは、1981年4月に盛岡南ライオンズクラブをスポンサーとして県内48番目のライオンズクラブとして誕生しております。

その間、会員相互の深い絆の

もと「We Serve」の精神で、会長スローガン「ひとつでも多くの奉仕活動を」掲げ、クラブの発展と微力ながらまちづくりの一助の団体として奉仕活動等に頑張ってきました。

当地区は、国立公園・八幡平や日本有数のリゾート地安比高原そして七時雨山など自然環境に恵まれ、温泉や宿泊施設も豊富にそろっております。

また、寒暖の差を利用した日本一の「りんどう」花きの産地であり、出席者に鉢物りんどうを記念品として贈呈し大変喜ばれております。

当クラブの状況は、現在37名で

少数精鋭で頑張っており、クラブの高齢化が進み若手の加入がむずかしく、加入促進に努力しているところであります。

発足35周年を節目に、友愛の精神とライオニズムの高揚に努め、明るく住みよい社会づくりに向けて会員一同尚一層の努力を図って参る所存であります。

これからも、関係各位のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、記念式典が無事終了できましたことにお礼と感謝を申し上げ、報告とさせていただきます。

## 釜石LC CN50周年記念式典・釜石LEO CN10周年記念大会報告

# 釜石ライオンズクラブCN50周年・ 釜石レオクラブCN10周年記念大会を終えて

釜石ライオンズクラブ 会長 L 細田勝夫

前日までの強風もおさまり、秋  
気いよいよ清く晴れわたる10月10  
日、釜石LCCN50周年・釜石レオ  
クラブCN10周年記念式典を挙  
行することが出来ました。

岩手県知事、釜石市長を始めと  
する御来賓の方々、筒井地区ガバ  
ナーを始めキャビネット役員、各ブ  
ラザークラブの皆様、そして遠路  
駆けつけて下さった姉妹クラブの  
東京桜田門LC、友好クラブの東  
海LC、震災後お世話になった四  
街道順天LCの皆様、約300名の

ご出席を賜りました事は、当ク  
ラブと致しましてこの上ない喜びで  
あり、心より御礼申し上げます。

9月27日、記念事業の一環と  
して被災地支援を目的に、「釜  
石JAZZ&POPフェスティバル  
2015」を開催しましたところ、これ  
にも多くのブラザークラブの皆様  
にご協力を戴きました。あらため  
て感謝申し上げます。

本大会を開催するに当たり、大  
震災後ご支援いただいた皆様へ  
の感謝の気持ちを忘れずに、クラ

ブ50年の伝統に誇りを持つと同  
時に責任を感じながら準備に取り  
組んで参りました。

一連の記念大会を無事に終  
えることが出来たのは多くの皆様  
のお力添えがあり、そしてブラザー  
クラブの友情あるご支援を戴いた  
からこそと、強く認識した周年記  
念大会でありました。

これからもこのご友情を忘れず  
に、復興支援を念頭において奉仕  
活動を展開していきたいと誓うも  
のです。



## 夏季YCE来日生ホストファミリー報告 その①

ホストファミリーとして初めての1週間：L 甲斐三千恵 (西根LC)

「ホストファミリー」一度はやってみたいと思っていたのですが、英語を話さなくなって20年…かなり心配でした。まずはメールが来たのでFBからメッセージでのやりとり。ところが、あと3日という所で、Vittoriaから、飛行機がキャンセルになり便が変更になったとのこと。事務局からは4日後に変更になったので改めて迎えに来て下さいと言われビックリ!! 本人に確認した所、翌日の便とのことで混乱しましたが、翌日会うことが出来て、ホッとしました。本人とやりとりしていなかったら…と思うとゾッとしました。到

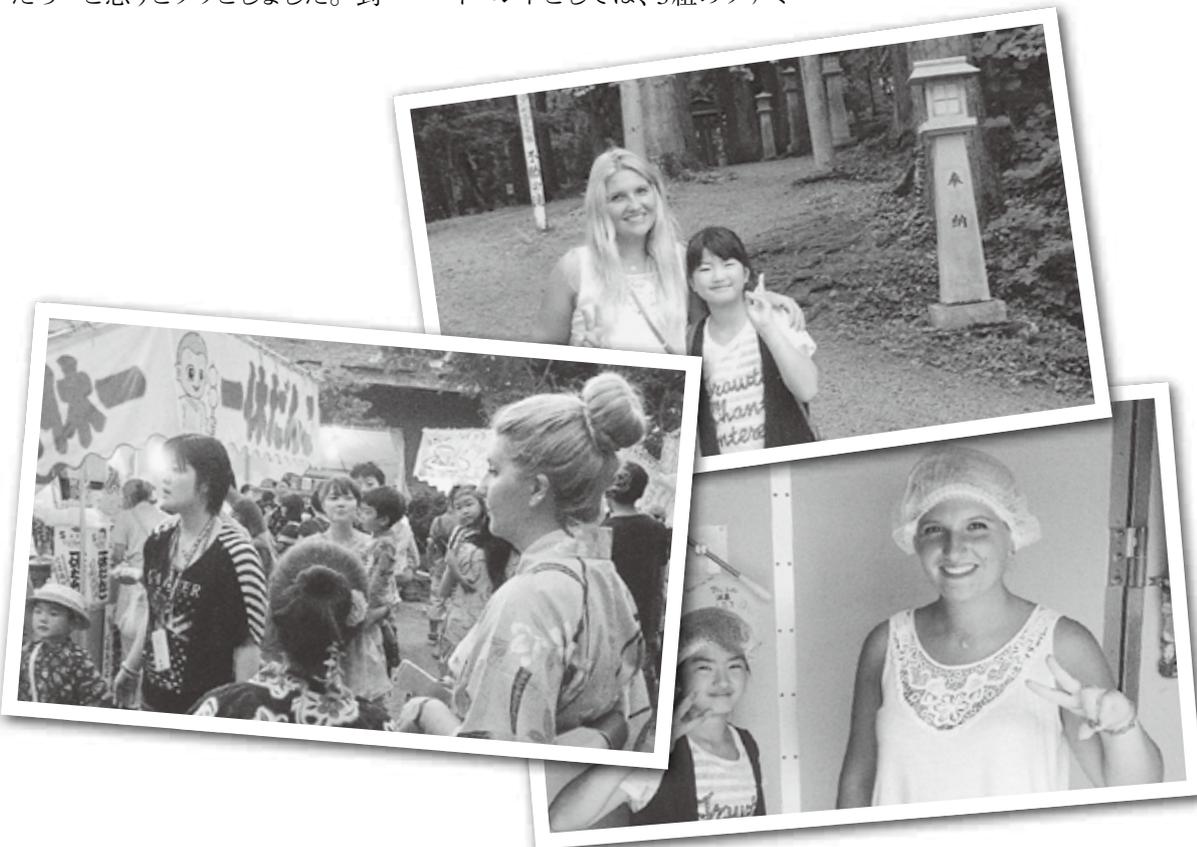
着が1日ずれた為、予定がバタバタしてしまったのが申し訳なかったです…。

今回、自宅を改装中だった為、宿の個室を使ってもらいました。しかし、今思うと、宿のスタッフや地元のお客様や、宿泊のお客様と、たくさんの方とふれあえたので良かったと思いました。悩みだったのが、食事の内容や量でした。しかし、Vittoriaは、何でも美味しいと言って食べてくれていて(量をあまり取らない様でしたが…)安心でした。お箸も上手に使っていました。

イベントとしては、3組のファミ

リーで話をして、私達の所では、自然を体験してもらうことに。乗馬や、マッシュルームの収穫体験、浴衣を着て地元の祭りにも行きました。Vittoriaは明るくて好奇心旺盛で、ステキな女性でした。私としても、Vittoriaに教える為に地元の事を知ることが出来て、有意義な時間だったと思います。次はもう少し英語を話せるように勉強したいと思います。

この機会を与えて下さった、たくさんの方に感謝致します。ありがとうございました。



## 夏季YCE来日生ホストファミリー報告 その②

夏季YCE来日生ホストファミリー報告：L 川村由里（西根LC）

夏期YCE派遣生のホストファミリーとして、今回10年ぶり、2度目の受け入れをしました。前はトルコから、今回はイタリアからの来日生でしたが、我が家には、イタリア語はもちろん、英語も会話できる者も居ない状態で不安をかかえながらの受け入れでした。

我が家は、第2ホストファミリーという事で、7月23日から7月31日まででした。彼女は19才とは思えないほど大人に見え、日本人とはだいぶ違うなあと感じました。

我が家では子供達が中学3年生をはじめ下は4才児と幅広くおられますので、中学生組は習った英語を使ってなんとか会話をしようと、彼女もそれに答えようと、小学生以下はそんなやりとりをニュアンスで理解しようと、私達大人はスマートフォンと、片言の単語と身振り手振りといった感じでコミュニケーションをとりました。幸いにも英語を話せる知人の協力も得ながら、様々な見学もする事ができました。平館高校相撲部の監督一家の協力でちゃんこ鍋を囲んだり、御所湖の花火大会には、彼女にゆかたを着せて花火観覧しました。彼女はゆかたが苦しくて、ほとんど食事がとれないようでしたが…。

小学校の子供会行事にも一緒に参加し、木工作業で彼女はハワイの風景を表現し、とてもステキ

な作品を作りました。時折彼女はファッションに興味があると話していたので、日本のネイルの体験もさせました。彼女のネイルが終わると、小学生組は彼女と同色のマニキュアを試してみたり、言葉は通じなくても彼女との共通点を作ることで彼女に近づこうとしている様でした。

龍泉洞見学では、知人含め総勢20名で出かけ、神秘的空間を楽しんできました。彼女は「アメージング!」と言葉を発していました。真夏の暑さも洞窟の中で、涼むことができました。

我が家で過ごす日もあと1日となり、地元のAPPI高原でゴンドラに乗り、頂上にて最後の岩手を見おろしました。残念ながら岩手山を見る事はできませんでした。頂上で記念写真を撮り、私達もとてもいい思い出となりました。頂上にはトンボが多く飛び、彼女は虫が苦手だったので、逃げまわっている姿はとてもキュートでした。

最後の夜はやっと家族全員揃う事ができ、英語ができる知人も一緒に参加してもらい送別会を行いました。8日間という短い期間でしたが、その間のエピソードを思い出しながらその時の気持ちを通訳してもらい、再確認し、笑いながら楽しい時間を過ごしました。

そして見送りの朝、子供達と新幹線乗り場まで行き、皆でハグをしてお別れしました。彼女も涙を流し、子供達もボロボロと涙を流し、別れを惜しみました。やはり、この別れが一番切ないです。しかし、私達は彼女とラインのグループトークをする事ができます。いつか、また会える日が来るかは分かりませんが、子供達がこのホームステイについて思い出す時、将来希望する事の何かの役に立つ事は間違いないと思います。彼女と過ごした時間が私達家族にとっても貴重な体験となりました。もっと英語が話せたら…という思いは強くなりましたが…。

最後に、彼女が翻訳機能を駆使してローマ字で手紙を書きました。とても心のコもった手紙は、私達の宝物となりました。ホストファミリーを引き受け、彼女と会う事ができ、彼女の思い出の一部になれていれば幸いです。



## 夏季YCE来日生ホストファミリー報告 その③

YCE生と出会って：L 松岡弘志 (大船渡LC)

私がYCE来日生のビットリア・マンゼリーと初めて会ったのは、7月24日に花巻で行われたガバナー表敬訪問並びに歓迎会の会場でした。

すごく身長が高く、体つきががっちりしていて、見た目がとても19歳とは思えないような大人びた顔つきをしていました。その時はなんとか握手をして名前を言うのが精一杯でした。確かに初対面で年頃の女の子相手にはそれ以上できない現状がありました。

しかし、帰国の日送って行った成田空港での別れの時は、帰りたくないと言い、目に涙を浮かべながらビットリアからハグをしてきました。私も感涙をこらえながら、

ハンカチで彼女の涙をふき、また必ず来てと約束をして送り出しました。

思えば山形のキャンプの帰り、一ノ関駅にビットリアを迎えに行った時には、新幹線のトラブルでだいぶ遅れた引継ぎになり、その時は地区 YCE・レオ・ライオネス委員長の石原敏行ライオンから何度も連絡をいただきました。石原ライオンには本当にお世話になりました。

私はビットリアの体調を考慮して、1日置きに午前中はゆっくりするスケジュールを立てておりました。

2日目、遠野の福泉寺やカッパ淵、遠野ふるさと村などを案内し

て大船渡ライオンズの歓迎会をすませ家に帰って来た時は、今日はとてもグレートな日だったと喜んでいました。

仙台七夕にも連れて行き、浴衣を着せ七夕飾りの下を歩いた時などはとても楽しそうでした。

帰国の日の成田発の飛行機が早い時間だったので都内のホテルに前泊したのですが、早めに着いたのでスカイツリーと浅草の浅草寺を見に行った時は興奮していたような気がしました。

そして最終日成田空港でのハグ。ハグした時の頬のぬくもりはビットリアと過ごした10日間の思い出が全部つまった温かさでした。



LCIF (ライオンズクラブ国際財団) は2018年創設50周年になります。

財団では2012年から50周年を迎える2018年までの6年間の献金目標を設定し、達成に向け活動しております。日本では、6年間で3年ずつ前期、後期に分け献金活動をしており、前期3年間は2015年6月で終了しました。結果は21億5千万円で目標に3億円ほどおよびませんでした。

MD332でみると、A地区、B地区が目標に手が届きませんでした。C地区、D地区は目標をかなりオーバーしております。聞くところによると、4年前の大震災に対してかなりの交付金を頂いたという意識があるようですが、B地区においても同じことが言えると思います。

## LCIF 創設50周年記念献金について

LCIF 地区コーディネーター L 高橋 康郎 (石鳥谷 LC)

そこで、後期が7月からスタートしておりますが、B地区の単年度目標額は98,629\$です。単純に各クラブ2名の1,000\$献金があれば達成できることになります。会長さんをはじめ、執行部の方々のご配慮を是非お願いいたします。

過半、MD332LCIFコーディネーター会議の席上で、各地区、各クラブでの献金の取り組みが話題になり、例えば半額はクラブ負担、10万円を超える分のクラブ負担など色々工夫を重ねて取り組んでいるようです。

献金について述べましたが、LCIFからの交付金を活用してのアクティビティも考えられると思いますので積極的な取り組みをお願いします。

# 9月のアクティビティ

1R1Z		
盛岡LC	16日	ひかりの箱募金
	25日	釜石JAZZ&POPフェスティバル2015協賛
盛岡不来方LC	30日	盛岡レオクラブスポンサー協力金
盛岡中津川LC	-	
盛岡観武LC	26日	第10回盛岡市民民樹祭
盛岡南LC	27日	盛岡市小学校バドミントン大会協賛
滝沢LC	3日	献血推進活動
	13日	滝沢市少年柔道大会
玉山姫神LC	12日	玉山区下田保育園落成式 記念品授与
1R2Z		
岩手LC	19日	国体ホッケー競技リハーサル大会協力
	30日	献血推進活動
二戸LC	1日	第17回わたしの主張二戸地区大会
	3日	二戸地区防犯協会連合会へ助成
	9日	釜石JAZZ&POPフェスティバル2015協賛
	15日	薬物乱用防止教室
西根LC	20日	第35回西根・松尾・安代学童相撲大会
	20日	第30回西根ライオンズカップ争奪サッカー大会
	24日	献血推進活動
安代LC	20日	第35回西根・松尾・安代学童相撲大会
2R1Z		
花巻LC	8月31日	平成27年度わたしの主張花巻大会
紫波LC	20日	ライオンズの森環境整備
	30日	使用済み切手 1662枚送付
石鳥谷LC	1日	平成27年度わたしの主張花巻大会
大迫早池峰LC	1日	銅像清掃奉仕
花巻東LC	8月31日	平成27年度わたしの主張花巻大会
東和猿ヶ石LC	5日	植樹木の手入れ清掃活動
	6日	ライオンズの森草刈
矢巾LC	2日	矢巾町総合グラウンドの環境整備と周辺の清掃
	16日	矢巾駅前通りの道路清掃と周辺の草取り作業
2R2Z		
北上LC	8月1日~31日	資源回収リサイクル
	1日	「わたしの主張」北上地区大会支援
	4日、11日	献血推進活動 3箇所
	6日	展勝地公園あじさい剪定作業
	15日	北上地区小学校特別支援学級校外学習支援
	24日	北上レオクラブのチャリティバザーに物品提供
和賀LC	1日	「わたしの主張」北上地区大会支援
	6日	展勝地公園あじさい剪定作業
	7日、10日、24日	資源回収
	15日	北上地区小学校特別支援学級校外学習支援
	17日	献血推進活動
	27日	釜石JAZZ&POPフェスティバル2015 参加、協賛
北上国見LC	1日	「わたしの主張」北上地区大会後援
	6日	展勝地公園あじさい剪定作業
	15日	北上地区小学校特別支援学級校外学習支援
	17日	献血推進活動
	18日	釜石JAZZ&POPフェスティバル2015

江釣子LC	1日	「わたしの主張」北上地区大会後援
	6日	展勝地公園あじさい剪定作業
	8日	釜石JAZZ&POPフェスティバル2015協賛
	13日	献血推進活動
	15日	資源回収
	15日	北上地区小学校特別支援学級校外学習支援
3R1Z		
水沢LC	8日	奥州市水沢青少年育成市民会議
	16日	釜石JAZZ&POPフェスティバル2015協賛
江刺岩手LC	-	
前沢LC	20日	献血推進活動
水沢中央LC	1日	JR水沢駅前広告塔周辺の剪定、草取り
	2日	水沢区花いっぱいコンクール審査
金ヶ崎LC	7日	朝のあいさつ運動
	27日	釜石JAZZ&POPフェスティバル2015協賛
胆沢岩手LC	5日	胆沢岩手LC旗争奪少年野球大会
	6日、13日、20日	敬老祭 3会場
	30日	秋の交通安全運動 一斉該当指導の実施
3R2Z		
一関LC	12日	リレーフォーライフジャパン2015いわて
平泉LC	17日	献血推進活動
	20日	米寿の方へ記念品贈呈
花泉LC	12~13日	リレーフォーライフジャパン2015いわて
一関中央LC	5日	献血推進活動
	13日	リレーフォーライフジャパン2015いわて
	14日	使用済み切手 1000枚送付
一関巖美溪LC	12日	リレーフォーライフジャパン2015いわて
	15日	豪雨で流出した巖美溪東屋再建協力金
	27日	巖美溪畔「親と子の写生大会」
4R1Z		
千厩LC	7日	「千寿荘」散髪奉仕
	8日~11日	千厩地区敬老会記念品贈呈事業
	25日	秋の交通安全運動街頭指導事業
大東岩手LC	11日~30日	大東地域敬老会で卒寿記念品贈呈
東山LC	4日	献血推進活動
	26日	復興支援チャリティバザー
藤沢岩手LC	28日	大雨洪水被災 332-C地区へ支援金
	28日	大雨洪水被災地 茨城県きぬ医師会へ支援金
	28日	大雨洪水被災地335-A 明石魚住LCへ活動協力金
川崎岩手LC	5日	一関地区中学校女子ソフトボール大会
	16日	「寿松苑」の敬老会
	19日	川崎地域敬老会
	26日	日本ソフトボールリーグ一関大会協賛
室根LC	13日	「孝養ハイツ」敬老会
4R2Z		
大船渡LC	12日	大船渡市剣道協会へ協賛
	25日	声の図書館 点検と整備
陸前高田LC	11日~20日	「敬老の日」米寿記念品贈呈(13会場)
住田LC	24日	交通安全運動
大船渡五葉LC	-	

5R1Z		
宮古岩手 LC	2日	暴力団追放宮古地区県民会議
	25日	秋の交通安全運動街頭啓発活動
久慈 LC	1日	わたしの主張久慈地区大会協賛
	4日	三陸沿岸道路視察研修会
	6日	三船十段杯争奪柔道大会後援
	8日	献血推進活動
	12日	八戸・久慈自動車道整備促進住民大会
陸中宮古 LC	2日	暴力団追放宮古地区県民会議
	3日～18日	千羽鶴作成
	6日	献血推進活動
	9日	大熊手奉納祭実行委員会
	12日	レディーの会奉仕活動 宮古市老人介護施設
	18日	レディーの会奉仕活動 世界の子供たちにワクチンを届けよう
25日	秋の交通安全運動街頭啓発活動	
田野畑 LC	-	
岩泉龍泉洞 LC	1日	児童生徒集団登校に係る交通安全運動
	17日	夕方ライト早め点灯運動

5R2Z		
釜石 LC	16日	411回 LL 奉仕活動
遠野 LC	16日	障害者施設支援 リサイクル品の回収
	18日	釜石 JAZZ & POP フェスティバル 2015 協賛
釜石リアス LC	18日	釜石 JAZZ & POP フェスティバル 2015 協賛
	24日	使用済み切手 1000枚送付
大槌 LC	22日	城山公園「希望の灯り」周辺清掃奉仕
陸中山田 LC	7日	献血推進活動
	20日	東日本大震災被災者支援 よさこいソーラン「花嵐櫻組」演奏会開催
ライオネスクラブ		
西根 LS	24日	献血推進活動
レオクラブ		
盛岡 LEO	-	
早池峰 LEO	-	
石鳥谷 LEO	-	
北上 LEO	26日	北上 CA 学園祭・チャリティバザー
一関二高 LEO	-	
釜石 LEO	-	

### 会員動向

#### 9月 新入会員一覧

クラブ名	会員名 (新入 / 再入 / 転入)
安代 LC	石田 秀悦
	大森 泰子
花巻東 LC	伊藤 勝夫
	菅原 敏也
	菅原 洋子
平泉 LC	瀧澤 鈴子

#### 9月 LCIF \$1000 献金

クラブ名	会員氏名	MJF 回数
石鳥谷 LC	高橋 康郎	4

### 訃報

#### 盛岡中津川 LC 故 L 野頭 賢次郎

享年 85 歳  
(1985 年 1 月入会)  
9 月 2 日逝去



アクティビティ フォトグラフ



花巻東LC



植樹木(紫陽花)の手入れ、  
周辺清掃作業

花泉LC



リレフォーライフジャパン  
2015 いわて

西根LC



第30回西根ライオンズカップ  
争奪サッカー大会

大迫早池峰LC



銅像清掃奉仕

二戸LC



薬物乱用防止教室

北上LC



展勝地公園あじさい剪定作業

北上国見LC



展勝地公園あじさい剪定作業

陸中宮古LC



献血推進活動

水沢中央LC



JR水沢駅前広告塔の植込みの  
剪定作業並びに周辺の清掃

住田LC



町内保育園の栗拾い

前沢LC



献血推進活動

室根LC



「孝養ハイツ」 敬老会

千厩LC



「千寿荘」 散髪奉仕

滝沢LC



少年柔道大会

《表紙の写真：ポランの広場（南斜・日時計花壇）のふくろうの像（花巻市）》宮沢賢治が羅須地人協会時代の教え子の依頼で花巻温泉遊園地のために設計しましたが、経済的・技術的条件で実現できなかったものを、当時の設計書と手紙を元に再現しました。南斜花壇・日時計花壇があり、その花壇を見守るようにふくろうの像が敷地内にあります。

編集後記

天高く馬肥ゆる秋、飲んで食べては覗き込む体重計。さて、「ライオンいわて」編集を手掛けて早や4か月。皆さんから頂いた原稿チェックに、自分の能力が問われている気がしてなりません。いかに分かり易く、そして定められた字数に収めるか編集会議で議論が交わされます。7月～9月号までは国際会議はじめガバナー公式訪問、その他ライオンズクラブ定例行事が続いたため、原稿収集は比較的スムーズに出来ました。そろそろ掲載記事の種が切れ始めました。

そこで、各クラブにおかれましても、年末に向け多彩なアクティビティを計画していると思います。ガバナーテーマである「思う心 それを行動に！」をモットーに会員一人一人の思う心を行動に移した奉仕活動を、ライオンいわてに採り上げたいと考えております。編集委員会で検討させていただきますので、是非写真と一緒に寄稿をお願いします。

(ライオンいわて編集委員会 委員一同)

ライオンズクラブ国際協会332-B地区 キャビネット事務局

ライオンいわて編集委員会

発行日 2015年10月25日

発行人 L.筒井學

編集長 L.川村健(花巻東LC)

副編集長 L.菊池軍司(石鳥谷LC)、L.山下武志(花巻東LC)

編集委員 L.大和吉智(花巻LC)、L.高橋貞夫(紫波LC)、

L.黒須信男(大迫早池峰LC)、L.小川洋征(東和猿ヶ石LC)

L.廣田清実(矢巾LC)

印刷 川嶋印刷株式会社 〒029-4194 西磐井郡平泉町平泉字佐野原21

TEL:0191-41-4161 FAX:0191-46-4165

E-mail:m\_furuya@kpc.co.jp

キャビネット事務局 〒020-0022 盛岡市大通三丁目6-12 開運橋センタービル4-7号

TEL:019-621-1415 FAX:019-621-1420

E-mail:office-332bmorioka@almond.ocn.ne.jp